

福岡大学名誉教授  
 太宰府市環境審議会会長  
 太宰府市景観・市民遺産審議会会長



あさの なおひと  
**浅野 直人** さん

目に美しいだけでなく、この市域に古代・中世・近世そして今までに積み重ねられてきた歴史に裏打ちされた「梅の花のかおり」、「いにしえからの鐘の音」、「風のそよぎ・川のせせらぎ・鳥のさえずり」や「まちのにぎわい・なりわい」などさまざまな要素が太宰府市の景観を創り出し、さらにそれを市民が守り育てている。

こういった思いを、平成3年に環境審議会委員としてこの市との関わりをはじめて以来、感じてまいりました。そこで、平成17年に始まった景観まちづくり懇話会や、続く太宰府の景観条例づくりの中で、この思いを活かそうとしてきました。

世の中が大きく変わろうとしている今の時期ですが、大事にすべきものは大事にしながら、社会の激変にも柔軟に対応でき、健康で心豊かな市民生活が実現されている太宰府市であり続けることができるようにと願いつつ、今年度から始まる、太宰府市の新たな環境計画や景観計画の検討にも引き続き参画させていただくことができると願っております。

## 特集

私のだざいふ、市政ニュース ……2

まちのトピックス ……3

7月臨時議会市長冒頭あいさつ  
 ……4

ふるさと納税返礼品事業者大商談会  
 を開催します！ ……5

わが家のハザードマップ&  
 やることリスト ……6~7

犬と仲良く暮らすために ……8~9

国勢調査2020 ……10

認知症について考えてみませんか  
 ……11

ごじょう保育所で一時保育を始めます  
 ……12

「まほろば号」からのお知らせ  
 ……13

市からのお知らせ ……14~16

連載 ……17~25

なんでも情報コーナー ……26~33

太宰府の文化財 ……34

# 市政ニュース

## 就職氷河期世代採用職員が入庁

就職氷河期世代採用の職員7人（7月1日付で6人、8月1日付で1人）が本市に入庁。民間企業勤務や挫折経験を生かし、それぞれの配属先に新しい風を吹かせてくれます。本市の良い伝統は受け継ぎ、改めるべきは果敢に改める、市民本位の、変化し続ける太宰府市役所を目指していきます。



辞令交付式

## 本市職員が豪雨災害の被災地支援へ

- 豪雨による甚大な被害が発生している大牟田市、久留米市の早期復興のために、本市職員を被災地へ派遣しました。派遣職員は、現地において被災住宅などの被害調査を担当します。

出発式では、派遣職員が「被災地の復興に役に立てるように頑張ります」との思いを述べました。



出発式